

長崎街道と異文化交流

会場 歴史資料館 企画展示室

期間 令和8年7月18日(土) - 9月13日(日) 10:00~18:00

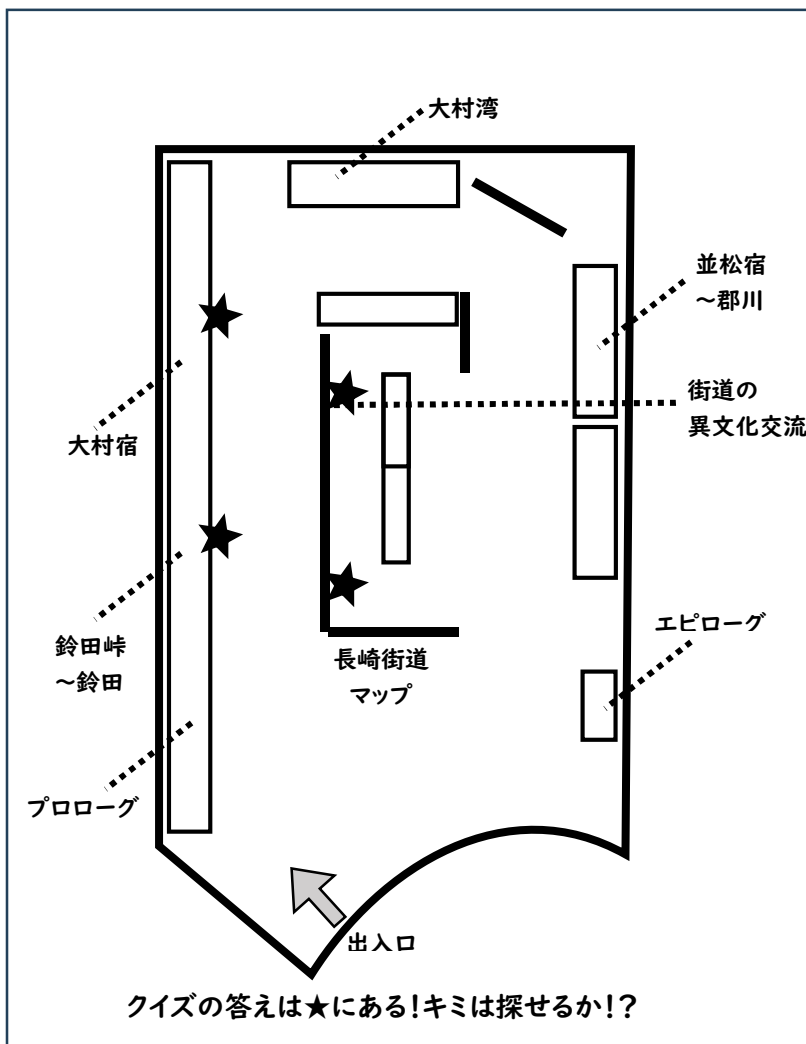
作成 大村市歴史資料館

プロローグ～街道ってなに？～

街道とは、江戸幕府が日本全国を治めるために、将軍がいる江戸を中心に全国へとつながれた道で、幕府の役人たちが仕事で旅行するとき、馬や荷物を送るために休憩する場所を整えるものでした。その後、各地の重要な町を道でつなぐように広げました。

街道の道沿いには、泊まったり食事したりする宿場町をはじめ、一休みするための木や行き先を示す道しるべなどが置かれました。一方で、江戸を守るために各地には人の移動を監視する関所などが置かれました。

街道を守るため、幕府は寛永12(1635)年に「武家諸法度」という法律で、各地の大名に街道や橋、船の整備を命じました。



クイズの答えは★にある!キミは探せるか!?

長崎街道を通った人や動物 関係略年表

寛文5(1665)年 千葉ト枕 長崎街道をルート変更
享保14(1729)年 長崎港に上陸した象が大村を通過
※上陸は前年
文政4(1821)年 長崎にラクダが上陸 江戸に向かう
文政9(1826)年 シーボルト「日本」

かいどう
～長崎街道クイズⅠ～
ち ず なか
この地図の中で、
いま おん
今のミライオンはどこかな？



こた すずたとうげ すずた さが
答えは「鈴田 峠～鈴田」で探してみてね！



すずたとうげ すずた Ⅰ 鈴田 峠～鈴田

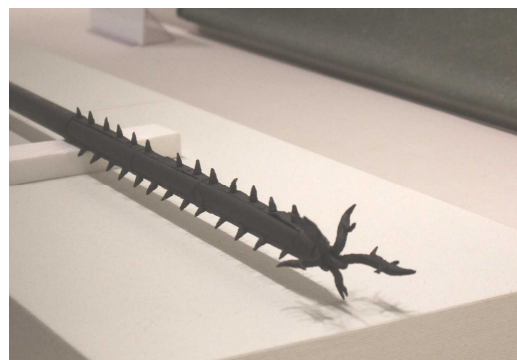
ながさき しゅっぱつ いま いさはやし えいしやうしゅく す おおむら はい
長崎を出発し、今の諫早市にあった永昌宿を過ぎると大村に入ってきます。

すずたとうげ こまつ みち むかし ようす のこ か ご お かごたてば あと
鈴田 峠から古松までの道には 昔 の様子がよく残っています。駕籠を下ろした籠立場の跡などで
す。今の岩松公園のところに庄屋と番所が置かれ、道行く人たちの監視をしていました。



かたなづつ ぶ し たび と き じぶ ん かたな
これは「刀 筒」といい、武士が旅をする時に自分の 刀 が
きず 傷つかないようにこの中に入れて持ち運びました。
おおむら け かもん かい は つ らでん み
大村家の家紋と貝を貼り付けたキラキラの螺鈿をみてみま
しょう。

どうぐ そで え ど じ だ い かい どう
この道具は「袖 がらみ」といいます。江戸時代に街道の
ばんしょ お はんにん つか と き つか
番所に置き、犯人を捕まえる時に使っていたものです。こ
のトゲを相手に引っかけて捕まえていました。



おおむらわん しんじゅ つく くすり 2 大村湾 ～真珠から作った薬～

おおむら しんじゅさいしゅ ゆうめい おおむらわん しんじゅがい おも せいそくち うちうみ い
大村は真珠採取で有名で、大村湾の真珠貝の主な生息地は内海と言われています。

せんすい ふ こぶね いのちづな かいちゅう はい ふか ふか
潜水夫が小船から命綱をつけ海中に入り、3.6m～36m の深さからとります。深ければ深いほ
ど大きな真珠を採ることができます。これは江戸時代の終わりから明治時代の初めごろに作られ

た「真珠丸」という薬です。婦人病、風邪、子どもの
病気やはしかなどに効果があるとされていました。

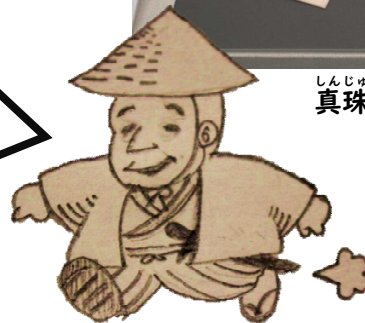


真珠から作った薬

～長崎街道クイズ2～

古河古松軒が書いた「西遊雑記」には
五島列島は何と書かれていたかな？

- ①西のかなた ②西の島 ③西のはて



答えは「大村宿」の1783年の西遊雑記を見てみよう！

3 並松宿～郡川

本経寺近くの道を進むと、現在の西大村中学校の正門前の道路に着きます。ここを北に進み、
陸上自衛隊大村駐屯地を過ぎたところで並松宿に
着きます。並松宿は千葉ト沈によって桜馬場の国道
34号線沿いの海側と山側に渡って土地が開拓さ
れ、道を付け替えられた場所です。道には桜が
咲いており、とても美しいという旅日記が書かれてい
ます。並松宿から現在の国道34号線に従って竹松
まで北に進むと郡川にぶつかります。
当時の郡川には橋がなく、人々は飛び石を使って川
を渡っていました。

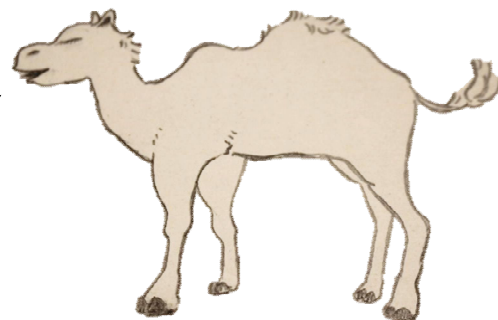


郡川までの長崎街道の地図

4 街道の異文化交流

江戸時代、長崎はオランダと中国との交易が認められていた数少ない場所でした。
長崎交易での砂糖は、最初はオランダ船の中でバラストと呼ばれる重しの代わりに使われていま
したが、だんだんとその価値があがっていきました。その砂糖が長崎の街中、長崎街道の福岡・
佐賀で出回り砂糖を多く使ったお菓子や料理があったことから、今ではシュガーロードと
呼ばれています。

おおむらはん りょうみん たい いふく た もの いろいろ き つく なか
大村藩では、領民に対して衣服や食べ物に色々な決まりを作っていました。その中にはカステラ
などの南蛮菓子を作ってはいけないとあります。南蛮菓子は砂糖を使うものですが、それを大村
で禁止するということは、大村にも砂糖が入ってきており、お菓子を作っていた人がいたと
考えられます。



ながさきかいどう
～長崎街道クイズ3～

ながさきかいどう ぞう とお はんが ながさき
長崎街道は、ラクダや象も通ったみたいだね！版画「長崎
とらいらくだず」ではラクダは何と鳴くと書いてあるかな？

①カツ ②ハツ ③ヤツ

こた かいどう いぶん かこうりゅう ながさき とお どうぶつ えが
答えは「街道の異文化交流」の長崎を通った動物たちを描いたパネルにあるよ！

とうじ ながさき みやげ いこく だいざい ながさき
当時の長崎のお土産には、異国を題材とした長崎
版画がありました。この版画では異国人や異国船、象
やラクダを題材にしていました。



ながさきかいどう
～長崎街道クイズ4～

ながさきばうえき はじ ころ さとう か ち ひく
長崎貿易では初めの頃、砂糖の価値は低かったみたいだ
ね。最初は何のために運ばれてきたのかな？

①お金の代わり ②船の重し ③汚れ落とし

こた か さが
答えは3ページに書いてあるよ！探してみてね！



5 エピローグ

こおりがわ わた ながさきいいんまえ みち きた すす かわ み かわ こ
郡川を渡って長崎医院前の道を北に進んでいくと、よし川が見えてきますが、この川を越えたところ
ろが松原宿です。今も松原小学校前のせまい道の両側には人家が立ち並び、宿場町の雰囲気
が残っています。また、宿場の中心には、古くからの神社、八幡神社があります。
まつばらしゆく えのくし ち わた すす やまみち のぼ おおむらはん さ がはん さかい
松原宿をでると江串、千綿へと進んでいきます。さらに山道を登り、大村藩と佐賀藩の境である
たわらさか くだ おんせん ゆうめい うれしの つ
俵坂を下ると、温泉で有名な嬉野へたどり着きます。

ながさきかいどう さ がけんない とお ふくおかけん ちくほうち ほう ぬ きたきゅうしゅう こくら お
そして長崎街道は佐賀県内を通り、福岡県の筑豊地方を抜けて北九州の小倉へと向かいます。

②:4 ①:3 ①:2 ②:1:2の2レク

大村市歴史資料館 企画展「長崎街道と異文化交流」 展示資料リスト

大村市歴史資料館 企画展示室

開催期間：令和8年7月18日～9月13日

章・節・項	資料名	数量
プロローグ 街道とは	道中記 挟箱 刀筒	1 冊 1 棹 2 本
1 .鈴田峠～鈴田	藩領絵図(写) 袖がらみ	1 幅 1 本
2 .大村宿	九葉実録 巻二十四 (番所役人が長崎町人を小路に入れたことの咎め) 城郭全図 大村縣(写) 『イラストレイテッド・ロンドン・ニュース』大村宿 金拵紋入棟瓦 深澤儀太夫勝幸肖像画【個人蔵】 萱瀬田下町靈魂塚拓本 九葉実録 第四十三 (長与俊達が古田山に疱瘡治療小屋建設の願い) パネル 絵葉書「肥前大村旧藩士招魂場並二春日神社ノ景」 パネル 「町墓」(昭和5年) パネル 「玖島崎を望む」 パネル 「本町2丁目付近」 パネル 「肥前大村川口ヨリ臼島ヲ望ム」 パネル 大村湾真珠株式会社刊「写真帖」から貝挟採介作業 真珠丸 真珠膏	1 冊 1 幅 1 枚 1 枚 1 幅 1 枚 1 冊 1 枚 1 枚 1 枚 1 枚 1 枚 1 枚 1 枚 2 包 1 袋
3 .並松宿～郡川	パネル 大村市内写真組 昭和55年 桜馬場 パネル 千葉ト枕の墓 パネル 八坂神社 パネル 藩領絵図(写)から放虎原部分 九葉実録 巻三 (千葉ト枕街道付け替え) パネル 絵葉書「肥前西大村大曲ヨリ兵営ヲ望ム」 パネル 絵葉書「肥前西大村大曲松原」 パネル 絵葉書「炊事場煙突上より連隊本部方面を望む」 パネル 「松並木の伐採」 シーボルト『日本』「大村付近の郡川の景」【写真提供:シーボルト記念館】 パネル 昊天宮(宮小路2丁目) 酒瓶(山口酒店) 酒瓶(川寄酒店)	1 枚 1 枚 1 枚 1 枚 1 冊 1 枚 1 枚 1 枚 1 枚 1 枚 1 枚 1 本 1 本
3 .街道の異文化交流	唐船入津路定之図 長崎実録大成 八 長崎実録大成 十 長崎夜話草 五 見聞集 三十二 万国人物図(阿蘭陀人) 出島阿蘭陀屋舗景 長崎勝山町 豊嶋屋文治右衛門板 版画「長崎渡来駱駝図」 【個人蔵】 パネル 『象志』 【出典:国立国会図書館デジタルコレクション】	1 幅 1 冊 1 冊 1 冊 1 冊 1 枚 1 枚 1 枚 1 枚
プロローグ 松原宿、そして小倉へ	パネル 風景絶佳避暑楽天地シカの島御旅館松月長崎県松原駅ヨリ陸続五丁 パネル 「松原浦の風景」 パネル 「肥前松原鹿ノ島ヨリ見タル松原海岸」 パネル 「大村湾 千綿より松原間」 パネル 松原八幡神社(松原本町) 見聞集 四十六 シーボルト『日本』「オランダ使節団の行列」【写真提供:シーボルト記念館】 『イラストレイテッド・ロンドン・ニュース』諫早・武雄	1 枚 1 枚 1 枚 1 枚 1 枚 1 冊 1 枚 1 枚